

国道17号三国トンネル合同防災訓練が行われました ～ご協力ありがとうございました～

トンネル内で自動車等の事故が発生した際、迅速かつ効果的に事故処理及び通行車両の安全確保を行うため、防災関係機関との連絡体制の確立を図るとともに、初動期活動、救助及び救出活動、交通規制等の対応に万全を期すことを目的として「国道17号三国トンネル合同防災訓練」を10月27日（火）に実施しました。



三国トンネル（群馬側坑口）



訓練風景



模擬煙を使用した排煙訓練状況

【実施時間】10月27日（火）午後1：00～2：30

【実施内容】

- ◆情報伝達訓練
 - トンネル内非常電話からの119番通報、110番通報により、消防、警察等の関係機関相互の情報伝達訓練を行いました。
- ◆トンネルジェットファン排煙状況確認
 - 模擬煙を使用し換気設備による排煙操作及び状況の確認を行いました。
- ◆トンネルジェットファン操作の連携訓練
 - 消防署の隊員から排煙方向の指示を受け、操作員がジェットファンによる送風を行いました。
- ◆群馬・新潟両県消防署及び警察署の現地連携訓練
 - 利根沼田広域消防本部西消防署と南魚沼市消防本部湯沢消防署が連携し、トンネル内外からの消防無線の感度等を確認しました。
 - 群馬県警察本部・沼田警察署及び新潟県警察本部・南魚沼警察署が連携し、トンネル内外からの警察無線の感度等を確認しました。

群馬県と新潟県を結ぶ重要な「国道17号三国トンネル」を安心して利用して頂けるよう、今後も関係機関と協力しながら道路管理を行って参りますので、ご理解の程よろしくお願ひ致します。